

アックスフーズマートでは、肉や魚、青果などの生鮮食品をはじめ、総菜や酒、日用品など幅広い商品を扱っており、組合では、地域の方が日々の食材を買い求めたり、仕事帰りに立ち寄ったりする需要などを見据え、地域やふれっその実情に合った売場づくりをしてもらうよう働きかけています。

なお、本会では昨年度、当組合を対象に組合活力向上事業を開催し、地域住民が利用する拠点としての新たな取組や共同販売事業における売上確保をテーマに事例研究や意見交換を行い、ふれっその来客と売上の増加に向けて、組合一丸となって取り組むことを確認しております。

小松理事長は、「組合員みんなで協力して、相互扶助の精神でふれあいプラザふれっそを盛り上げていきたい。東由利にお越しの際は是非、お立ち寄りいただきたい。」と述べています。



開店当日(7/1)の様子

トピックス2

コロナ禍で低迷した客足を取り戻す！

コロナ禍により、小売業や飲食店等では、客足や売上が減少するなどの影響を受けています。

そこで、秋田県商店街・飲食店街等支援事業費補助金を活用した本会会員組合のコロナ禍に負けない前向きな取り組みをご紹介します。

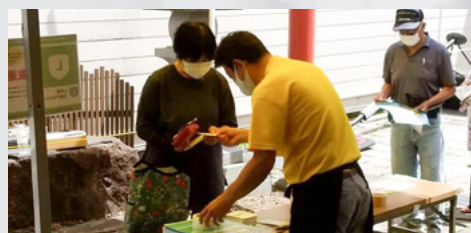
「大町・通町ウルトラプレミアム商品券」を販売 秋田市大町商店街振興組合・秋田市通町商店街振興組合

秋田市大町商店街振興組合(高堂裕理事長)と秋田市通町商店街振興組合(佐藤政則理事長)では、5,000円で10,000円分の買い物ができる「ウルトラプレミアム商品券」を販売しました。

これは、新型コロナウイルスの影響を受けている商店街を盛り上げようと、2組合が合同で企画した商品券で、500円券20枚つづりが1冊となっており、大町限定券と通町大型店限定券が各4枚、通町小規模店限定券が12枚となっています。

昨年度も同様の商品券を販売しましたが、先着順としたところ、列ができ、並んだのに買えなかった人が多かったことから、今年度は公平を期すため、事前申し込み制に変更しました。発行総数1,400冊に対し、6月21日の申し込み期限までに5,734名の応募があり、抽選の結果、738名が当選しました。

佐藤理事長は、「大町や通町には専門店がたくさんあるので、商品券をきっかけにいろいろなお店でお買い物を楽しんでもらえばうれしい。」と述べています。



商品券の販売の様子

イベントに合わせて商店街マップを作成 横手駅前商店街振興組合

7月16日(金)、横手市のJR横手駅前「よこてイースト」において、週末限定の納涼ビアガーデンが開催されました。

客足と売上を回復させ、駅前に賑わいを取り戻そうと、横手駅前商店街振興組合(齋藤善一理事長)が企画したもので、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で開催されました。

当日、会場内には、特設ステージが設けられ、県内のアーティストが出演しました。

ステージの設営・運営は、コロナ禍で仕事依頼が激減している地元のイベント企画運営会社に委託して実施されました。

今回は新たに、当組合の組合員店舗とその取り扱い商品を紹介し、イベント後の個店への集客を図るため、商店街マップを作成し、イベントに合わせて配布しました。

高橋事務局長は「マップを通して駅前商店街の店舗を知ってもらい、たくさんの魅力を再発見してもらいたい。」と述べています。

このイベントは、8月7日(土)までの毎週金曜と土曜の計8日間開催されます。



イベントの様子

市場内各店で使えるお買い物券を販売 協同組合秋田市民市場

協同組合秋田市民市場（進藤政弘理事長）では、2,000円で3,000円分の買い物ができる、市場各店で使えるお買い物券を販売しています。

このお買い物券は、コロナ禍における生鮮食品等の消費を喚起し、組合員を元気づけようと同組合が企画したもので、500円券6枚1セットを1,000セット限定で発行し、一人の購入上限は3セットまでとなっています。

購入は事前応募制となっており、抽選により当選者にはハガキで通知され、7月1日～15日に応募を受け付け、お買い物券の使用期間は8月1日～31日までとなっています。

進藤理事長は、「お買い物券をきっかけとして、市民市場に立ち寄ったことがない人も気軽に来てもらえればいい。」と述べています。

この企画は今後、9月と11月にも応募を受け付ける予定です。



市民市場のホームページ

プレミアム付飲食券を販売 協同組合横手やきそば暖簾会

協同組合横手やきそば暖簾会（三浦勝則理事長）では、プレミアム付飲食券を販売しています。

この飲食券は、新型コロナウイルスの影響を受けた組合員店舗を支援するとともに、横手やきそばの魅力を発信することで売上の増加につなげようと組合が企画したものです。

1セット500円券4枚綴り（2,000円分）を1,000円で販売し、往復はがきによる事前申込が必要であり、購入できるのは最大5セットまでとなっています。

6月に申込を受け付けた第1弾が好評であったため、7月の第2弾では販売枚数を追加しました。

飲食券は今年12月31日まで使用することができ、組合員31店舗のすべての飲食代に使用できます。

三浦理事長は「プレミアム付飲食券をきっかけに、それぞれのお店の良さを再発見してもらいたい。またコロナ感染対策をお客様と店側でしっかり行い、そのうえで食事を楽しんでいただきたい。」と話しています。



募集チラシ

3割引きキャンペーンを実施 湯沢市駅通り商店街協同組合

湯沢市駅通り商店街協同組合（滑川明男理事長）では、7月、買い物や飲食の代金を一律3割引きにするキャンペーンを実施しました。

この取り組みは、新型コロナウイルスの影響で低迷する客足を取り戻すとともに、新規客を獲得しようと組合が企画したキャンペーンです。

駅通り商店街（通称・サンロード商店街）にある小売店や飲食店25事業者で買い物や飲食をすると、代金が割引かれ、1会計あたりの割引上限は3,000円となっています。

各店舗の売上金と代金の差額に補助金を充て、25事業者に均等に振り分け、補助金がなくなった事業者ごとにキャンペーンが終了するしくみです。

滑川理事長は「今後も、商店街にお客様を呼び込む企画を若手の力を借りながら、立案・実行したい。」と述べています。



キャンペーンチラシ